

筑後七国ウィーク

期間中は日替わりで筑後七国の各市町が登場。7月中旬から広川町役場総合窓口、いこっと、広川町産業展示会館に設置される優待券をタマスタ筑後に持参すると、期間中のチケットを割引価格で購入できます。筑後七国の皆で球場に足を運び、ホークスを応援しましょう！

●ホークス選手のサイン会&選手とハイタッチ

筑後七国在住者対象。当日受付時間に、球場入り口前「筑後七国ブース」へお越しください。
 ※定員：サイン会 50 人、ハイタッチ 20 人（先着順）
 ※当日の観戦チケット、住所を証明するもの（被保険者証、運転免許証など）をお持ちください。

日時 / 8月6日(火)～30日(金)の7日間（表参照）

場所 / タマホームスタジアム筑後

☎産業振興課商工観光係 ☎0943-32-1142、筑後七国活性化協議会事務局 ☎0942-65-7073

試合日	試合開始時刻 ファンサービス 受付時間	対戦相手	登場市町
8/6(火)	18:00 (15:30)		大川市
8/7(水)	17:00 (14:30)	広島	柳川市
8/8(木)	13:00 (10:30)		筑後市
8/27(火)	18:00 (15:30)		みやま市
8/28(水)	18:00 (15:30)	オリックス	広川町
8/29(木)	18:00 (15:30)		八女市
8/30(金)	18:00 (15:30)	阪神	大木町

8月28日オリックス戦にペア25組をご招待

広川町が登場する8月28日の試合に、町民ペア25組をご招待！ 7月31日(水)までにはがきまたはファクスで、必要事項（郵便番号・住所・氏名・電話番号）を記入し、商工観光係へお申し込みください。

※応募は1人1通まで。 ※申し込み多数の場合は抽選。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。

あいさい夏まつり

楽しい、おいしい、懐かしい！ 時間を忘れて子どもから大人までワクワクがとまらない、熱く、楽しい2日間。皆さまお誘い合わせの上、ご来場ください。

●土曜夜市

[3日(土)・屋外イベントスペース]

町の特産品から雑貨までが並ぶ販売ブース。「里カフェまち子のおやつ」もイベントに合わせて営業します。

●真夏のディスコ [3日(土)・2階展示大ホール]

70～80年代の懐かしいダンスナンバーとともに、昭和の弾けた良き時代をもう一度！ 聴くもよし、歌うもよし、踊るもよし!!

●夏休み子ども工作教室&マルシェ・ワークショップ

[4日(日)・2階展示大ホール]

GooDayの工作教室がやってくる！ 詳細はひろかわ藍彩市場へお問い合わせください。

- ・ソーラー充電メカホッパー(小学4年生～、1,300円)
- ・食品サンプルスイーツデコ(小学1年生～、1,200円)
- ・木製ペン立て(小学3年生～、800円)
- ・とうめいスライム(小学1年生～、600円)

※すべて先着20人(7月10日(水)から受付開始)

●食のマルシェ [4日(日)・屋外イベントスペース]

日時 / 8月3日(土)、17:00～21:00

4日(日)、10:00～17:00

場所 / 広川町産業展示会館

☎ひろかわ藍彩市場 ☎0943-32-5555



PICK UP EVENT

逆瀬谷薬師堂そうめん流し

年に一度、逆瀬谷薬師堂の霊水を使って行われるそうめん流し。来場者に無料で、そうめん郷土料理が振る舞われます。豊かな自然の中で、おいしいそうめんをご堪能ください。



日時 / 7月28日(日)、10:00～15:00

場所 / 逆瀬谷薬師堂

☎広川町観光協会 ☎0943-32-5555

囲碁・将棋大会

小学生からおじいちゃんおばあちゃんまで誰でも参加可能！ 当日は昼食、参加賞があります。

日時 / 8月11日(日)、[一般の部] 9:00～15:00 [小学生の部] 9:00～12:00

場所 / 町民交流センター「いこっと」

参加費 / 中学生以上1,000円(当日集金)

申込期限 / 8月2日(金)

☎広川町老人クラブ連合会(広川町社会福祉協議会)

☎0943-32-3768

創業塾

財務会計やマーケティングなどの経営の基本、創業計画書の作り方などを学ぶことができます。

日時 / 7月13日(土)～14日(日)、10:00～17:00

場所 / 広川町産業展示会館1階企画展示室

受講料 / 3,000円(初日のランチ交流会費含む)

定員 / 先着20人(要事前申し込み)

☎広川町商工会 ☎0943-32-0344

親子招待会

阿蘇ミルク牧場でウインナーを作ったり、御船町恐竜博物館で体験教室に参加したり、親子で思い出をつくりましょう！



対象 / ひとり親家庭の子ども(中学生以下)と保護者

日時 / 8月17日(土)、8:30出発

参加費 / 保護者1,000円、子ども500円

定員 / 50人(申し込み多数の場合は抽選)

申込期間 / 7月10日(水)～26日(金)

☎広川町社会福祉協議会総務・地域福祉係

☎0943-32-3768

姫野病院バックヤードツアー



病院のお仕事をワークショップ、ロールプレイングを通して体験できます。講師は各医療現場で活躍するプロフェッショナル。「夢」と「希望」をもった未来の「医療従事者」を応援します。

対象 / 小学5～6年生、中学3年生

日時 / 8月3日(土)、13:00～16:30(12:00受付開始)

場所 / 姫野病院

参加費 / 無料

定員 / 36人

☎医療法人八女発心会姫野病院(担当:川上)

☎0943-32-3611

総合クラブひろかわ

スポーツ吹矢教室の紹介

総合クラブは健康づくり、仲間づくりを目的に、さまざまな定例教室を開催しています。その一つである「スポーツ吹矢教室」は、毎週火曜日、古墳公園資料館2階で行っています(月



額2,000円)。

スポーツ吹矢とは、昭和63年に日本で生まれた、比較的新しいスポーツ。息を使って矢を放ち、円形の的のどこに当たったかで点数を競います。高い運動能力や腕力はいりませんが、腹式呼吸を基本に矢を放つため、集中力・精神力が必要です。

参加者からは「むせることが少なくなった」「はき出す力がついた」「背筋がのびた」などの声が聞かれています。

スポーツ吹矢をはじめとする

各種定例教室は、すべて会員制です。入会を希望する人はご連絡ください。

スポーツ吹矢の健康効果 (個人差あり)

- ・血管のつまり、動脈硬化、高血圧、腰痛、糖尿病の予防
- ・心が落ち着く、ストレスの解消
- ・冷え性、肩こり、ぜんそくの改善
- ・脳の老化防止
- ・免疫力を高める
- ・内装機能の活性化

☎総合クラブひろかわ事務局(教育委員会事務局生涯学習係内) ☎0943-32-0093



中広川小学校

■校長：中村裕明
■教頭：後藤哲也

■住所：〒834-0115 福岡県八女郡広川町大字新代1705番地
■電話：0943-32-0039 ■FAX：0943-32-2139

学年	児童数	学級数
1	118	4
2	102	3
3	118	3
4	110	3
5	111	3
6	123	4
特別支援学級	20	5
合計	702	25

中広川小学校は今年度、児童702人、学級25クラスでスタートしました。学校教育目標である「郷土を愛し、たくましく生きぬく力をもった子どもの育成」の実現に向け、「学習に集中・笑顔いっぱい・体をきたえる」を合言葉に、全職員で協働して教育実践を積み上げていきます。これからも保護者や地域の皆さまの信頼に応えられるよう、全力で頑張っていきます。

広川町の学校教育

町内の小中学校紹介①

学校教育目標

郷土を愛し、たくましく生き抜く力をもった子どもの育成

重点目標

学びに向かう主体性をもち、友達と協力して課題解決する子ども

大規模校の特色を生かし、多彩な教職員によるきめ細やかな指導と、児童一人ひとりの主体性を育む学校・学級経営に努めます。

- ・落ち着いた学習環境
- ・学力アップ講師や支援員の活用
- ・「授業づくり・学級づくり」を中核とした研修体制

確かな学力



チャレンジタイム

- 福岡県重点課題指定による「わかる・できる」を実感できる授業づくり
- 「中広タイム」や「チャレンジタイム」を活用した学力の補充・発展
- 学力向上検証プランによる計画的な学力向上システムの構築

豊かな心

- スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーと連携した自己・他者肯定感診断や各種アンケートによる、児童の内面の把握と個に応じた支援

- 危機管理体制の充実「S・O・S」（シンプル・オープン・スピード）と報告・連絡・相談

体力向上



スロージョギング

- リフレッシュタイム（ショートタイムトレーニングとスロージョギング）による運動の日常化
- 「運動を通じた鍛ほめプロジェクト」（福岡県教育委員会主催）の実施
- 体育サポーターを活用した体育科学習の充実

☎ 0943-332-0093
（内線262、263）
間教育委員会事務局
学校教育係



上広川小学校

■校長：塚本保代
■教頭：有働功一

■住所：〒 834-0102 福岡県八女郡広川町大字水原 949 番地
■電話：0943-32-0139 ■ FAX：0943-32-6151

学年	児童数	学級数
1	25	1
2	27	1
3	44	2
4	23	1
5	28	1
6	30	1
特別支援学級	7	3
合計	184	10

広川町東部を校区とする、児童数184人の小学校です。町より北東にある「発心山」を源流とする「広川」と、その周囲に広がる大地、そして地域の皆さまに見守られ、子どもたちはすくすくと成長しています。

校歌にある「発心」という言葉を、「自ら発する心」「自主性」と解釈。その願いを「発心学級」「発心塾」「発心タイム」といった名称に込め、子どもたちの指導に努めています。

一昨年度から図書館教育を中心に、学習意欲と言葉を育む教育活動を進めています。本年度はさらに「道徳教育の充実と道徳科の授業改善」を進め、児童の道徳性を養います。

学校教育目標

自分づくりに励み、
人と共に生きる子どもの育成

重点目標

確かな言葉で、自分の思いや考えを
表現できる子どもの育成

「ふるさとを大切にする学校文化づくり」を基盤に、図書館教育を中心とした「自ら学ぶ授業づくり」と「自他の生活をよりよくする学校生活づくり」を進め、児童の学習意欲と言葉を育んでいます。

授業は図書館を多く活用し、自分の思いや考えを表現する活動を重視。朝の10分間は、職員も児童も読書に浸ります。読書週間・月間には、ボランティアや異学年による読み聞かせを行い、豊かな感性を育みます。

ふるさとを大切にする 学校文化づくり

- 学校公開の推進「発信」
- 家庭・地域との連携強化
- 道徳教育の充実



お茶を楽しむ

学習意欲と言葉を育てる図書館教育



学校図書館の機能を活かした学習

- 対話に重点を置いた学習の充実

自ら学ぶ授業づくり



聴いて読む活動

- めあて・まとめを自分の言葉で表現する授業の工夫
- 学習規律の定着、人の話を聴くことの徹底

自他の生活をよりよくする 学校生活づくり

- 物を大切にすることを徹底した生活習慣づくり
- 気持ちの良いあいさつによる人間関係・集団づくり



本を大切にみつかう